








# 研 修 記 録

平成 21 年度 第 2 回定例研修会		日 時	平成 21 年 12 月 2 日 10:00 ~ 16:00			
		場 所	つるみ荘 1 階カトレア			
司 会	事務局 首藤(グランドホーム古国府・施設長)					
参加施設と 参加者	別紙「第 2 回定例研修会参加者及びグループ分け」参照					
研 修 会 経 過	<p>10:00 定時開会 ・会長挨拶</p> <p>10:05 【第 1 部・講演及び実技】 演題：『要介護及び要介護進行予防』 講師：高橋和良氏 大分県理学療法士協会副会長 なぜ介護予防が必要なのか？効果的な予防方法等についてご講演頂いたのち ゴムひもを使った健康体操を参加者全員で行った。</p> <p>11:45 謝辞 佐藤義信(ウェルファ豊丘・施設長)</p> <p>(昼食休憩)</p> <p>12:50 【第 2 部・グループワーク】 看護職のグループと介護職のグループ 6 グループに分かれ、日頃抱えている問題につ いてグループを 2 回変えながら、より多くの参加者と意見交換を行った。 詳細は別紙「第 2 回定例研修会 グループワーク記録」参照</p> <p>16:00 閉会</p> <p style="text-align: center;">* 今回の研修会に対するアンケートの内容は 別紙「第 2 回定例研修会 アンケート集計」を参照</p>					
備 考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会場借上げ代金... 20,000 円 (税込み)</li> <li>・ 講師講演料 ..... 20,000 円 (税込み)</li> </ul>					
回 覧 印	会 長	副会長	副会長	委 員	委 員	委 員
						
記 録	事務局 グランドホーム古国府		首 藤 毅 志			

## 1 - A グループワーク記録用紙

NO.	氏 名	施設名	備 考
1	遠藤浩美	おおいた南	進行
2	元田紗代	ケアホーム偕楽園	
3	浜野和枝	ケアホーム玄々堂	
4	中園香織	ジュエル藤原	記録
5	大磯志保	アーバンリブ金池	
6	河野実保	はびね別府流川	
7	佐藤義信	ウェルファ豊丘	ワザ-バー

### 【テーマ：教育・研修】

話合いの内容	今後の進め方
新人教育について <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護未経験の職員への対応</li> <li>・介護技術の統一化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新人職員の疑問などをノートにかいてもらう</li> <li>・リーダーが確認し、疑問や不安を取り除けるようにする</li> <li>・目標を立ててもらい、達成できているか評価する</li> <li>・ミーティング等を活用する</li> </ul>

### 【特定協に依頼すること】

## 1 - B グループワーク記録用紙

NO.	氏名	施設名	備考
1	岩田郁恵	アーバンリブ金池	
2	松口瑞穂	はびね別府流川	進行
3	前嶋 恵	檜の樹	
4	野田満代	ケアマンション初音の里	
5	藤井 望	グランドホーム古国府	記録
6	中山 泉	まごころ苑	ワザ-バ-
7			

### 【テーマ：事故対策】

話合いの内容	今後の進め方
予防できる事故かどうか	責任問題になるので、考えられるだけの対策をとる
実際行っている予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行動パターンの把握</li> <li>・ 記録の共有</li> <li>・ ホールで見守り</li> <li>・ ベッドから畳へ</li> <li>・ 車いすで見守り</li> <li>・ 居室の変更</li> </ul>
事故の報告、対策の周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事故対策委員会から回覧し読んだら押印</li> <li>・ 日誌や申し送りで周知を図る</li> </ul>
ヒヤリから事故へ 気づきと想像力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上司からの注意点</li> <li>・ 経験年数の問題ではない</li> <li>・ 個こりそうな事故を予想する</li> </ul>
職員と勤務体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ職員の時にいつも転倒が起きている</li> <li>・ ケアの優先度をつけるのが難しい</li> <li>・ 夜勤では一人で2名を見ている</li> </ul>

### 【特定協に依頼すること】

## 1 - C グループワーク記録用紙

NO.	氏 名	施設名	備 考
1	都甲いく代	ウェルファ豊丘	
2	栃原和子	まごころ苑	進行
3	岡本理佐	榿の樹	記録
4	宮成 崇	小池原 福招苑	
5	伊崎行男	はびね別府亀川	
6	西谷昭弘	悠久の里 万葉	ワザ-バ-

### 【テーマ：業務体制】

話合いの内容	まとめ・今後の進め方
業務のながれ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その日の入居者の状態により、業務がスムーズに回らない</li> <li>・マニュアルが大切</li> <li>・看護と介護職の壁を取り除く</li> </ul>
スタッフの人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数が足りない</li> <li>・認知症の方の徘徊で人がとられる 声掛けや少しの散歩で樹をまぎらせる</li> <li>・申し送りノートをしっかりとる</li> </ul>

### 【特定協に依頼すること】

## 1 - D グループワーク記録用紙

NO.	氏 名	施設名	備 考
1	山下貴志	はびね別府亀川	進行
2	水本周治	ウェルファ豊丘	記録
3	深江章嗣	悠久の里 万葉	
4	的石浩子	グランドホーム坂の市	
5	山下寿恵	グランドホーム古国府	
6	宿利明子	ケアマンションひだか	
7	松谷 哲	ジュエル藤原	オブザーバー

### 【テーマ：入居者対応】

話合いの内容	まとめ・今後の進め方
利用者様の経年による健康面の悪化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイタルチェック</li> <li>・入浴時に身体観察してナースに報告して対応</li> <li>・随時処置で対応</li> </ul>
暴力的なご利用者様の対応について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声掛け（やさしいく）時の声のトーンなどに気をつける</li> <li>・ご利用者様がどのような行動をいつ取るかなどのデータを収集する</li> <li>・職員のポジション（娘や孫役）を決める</li> </ul>
大変わがままな依存症の強い方の対応 手を出せば全介助になる傾向 トラブルになることもある どこまで手を出したらいいのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まずは情報収集</li> <li>・安心できる職員が対応</li> </ul>

### 【特定協に依頼すること】

## 1 - E グループワーク記録用紙

NO.	氏名	施設名	備考
1	丸尾麻衣子	ウェルファ豊丘	
2	井出上福美	檜の樹	
3	首藤しのぶ	グランドホーム坂の市	
4	塚本文子	グランドホーム古国府	
5	石井勝枝	ケアホーム玄々堂	
6	北野明美	はびね別府亀川	記録
7	首藤毅志	グランドホーム古国府	進行
8			

### 【テーマ：業務体制】

話合いの内容	まとめ・今後の進め方
新型インフルエンザ等で人員が足りなくなった時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>マニュアルを作り、日頃から感染予防対策を行っている（手洗い、うがい）</li> <li>緊急時のマニュアルを作成している やるべき業務を削減する</li> </ul>
夜間、看護職が不在の時の対応 痰の吸引など	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時は病院へ搬送</li> <li>介護職員への教育（介護職員のできるごと）</li> <li>オンコールでかけつける</li> </ul>
介護職と看護職の業務分担	他の施設の業務分担について現場を聞きました
薬の管理と投薬、服薬について	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護職でも間違わない様に、印字を大きく書いている</li> <li>管理は看護職で服薬は介護職</li> </ul>

### 【特定協に依頼すること】

## 1 - F グループワーク記録用紙

NO.	氏名	施設名	備考
1	清永志保	グランドホーム古国府	
2	綾垣節子	ケアマンションひだか	
3	濱口ひとみ	ジュエル藤原	記録
4	木藤宮子	スカイホームあけの	
5	中島 恵	はびね別府流川	進行
6	秦 近代	はびね別府亀川	オブザーバー
7			

### 【テーマ：ターミナルケア】

話合いの内容	まとめ・今後の進め方
看取り介護の同意書	・入居契約時にもらっている
看取りのタイミングを家族へどう伝えるか	・家族との懇談会などで、ケアマネや相談員または看護職が伝える
看取りのマニュアルがある グランドホーム古国府	・各施設で是非実施していただくよう検討していきたい
エンゼルセットについて	・準備していない施設もある
これまで看取り実績	・2年半で4～5人 ・毎年数名 ・重度になったら転居してもらう
ターミナルになった場合の対応	・それぞれの職種の業務分担がマニュアルで決められていて、それに沿ってそれぞれが業務を行う ・基本的には在宅なので医療行為はしない

### 【特定協に依頼すること】

## 2 - A グループワーク記録用紙

NO.	氏 名	施設名	備 考
1	遠藤浩美	おおいた南	
2	岩田郁恵	アーバンリブ金池	記録
3	松口瑞穂	はびね別府流川	
4	都甲いく代	ウェルファ豊丘	進行
5	栃原和子	まごころ苑	
6	山下貴志	はびね別府亀川	
7	佐藤義信	ウェルファ豊丘	ワザ-バー

### 【テーマ：入居者対応】

話合いの内容	今後の進め方
暴力的な入居者様の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 強制しない</li> <li>・ 声掛けに気をつける</li> <li>・ 対応が上手な職員のやり方を統一する</li> </ul>
コミュニケーションについて	その人に合った話をする
入浴方法について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別対応が求められる</li> <li>・ その人に合った援助が求められる</li> </ul>
物取られ妄想の方の対応について	毎日声掛けを行い、信頼関係をつくる

### 【特定協に依頼すること】



## 2 - B グループワーク記録用紙

NO.	氏名	施設名	備考
1	山下寿恵	グランドホーム古国府	進行
2	前嶋 恵	檜の樹	
3	野田満代	ケアマンション初音の里	
4	水本周治	ウエルファ豊丘	
5	歳納京子	悠久の里 万葉	記録
6	中山 泉	まごころ苑	ワザ-バ-
7			

### 【テーマ：認知症対応】

話合いの内容	今後の進め方
物盗られ妄想の方の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関わりの多い職員が標的になることが多い</li> <li>・信頼している職員（ケア等）にお願いする</li> <li>・夜間等スタッフが一人の時の対応が難しい</li> <li>・日中などは2人対応で居室に入るのもよい</li> <li>・コミュニケーションが大切</li> <li>・内服で改善した人もいる</li> <li>・夕方に不安定になる事が多い</li> <li>・スタッフの中で信頼されている人の対応をまねしてみる</li> </ul>
頑固な人、コールの多い人の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何人ものスタッフで交替して対応した</li> <li>・信頼する人がいるといい</li> </ul>
トイレ誘導について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排尿パターンを知る</li> <li>・トイレ以外での場所にトイレの印をつけた</li> <li>・部屋を職員が見守れる場所に替ってもらう</li> <li>・拒否する人で歌好きな人に歌を歌って誘導に成功した例もある</li> <li>・昔の人はトイレは暗い所、曲がった廊下の先、せまい所にあると思っている人が多い</li> </ul>
入浴介助について 認知のない人の拒否もある	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見られるのが嫌な人 何で嫌になったかを知る</li> <li>・世間話等コミュニケーションで入浴してくれるようになった</li> </ul>

### 【特定協に依頼すること】

## 2 - C グループワーク記録用紙

NO.	氏名	施設名	備考
1	浜野和枝	ケアホーム玄々堂	
2	中園香織	ジュエル藤原	
3	藤井 望	グランドホーム古国府	進行
4	岡本理佐	檉の樹	
5	的石浩子	グランドホーム坂の市	
6	元田紗代	ケアホーム偕楽園	記録
7	西谷昭弘	悠久の里 万葉	オブザーバー

### 【テーマ：レクリエーション】

話合いの内容	まとめ・今後の進め方
レクの時間、頻度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 30分～1時間実施</li> <li>・ 毎日行っている施設は少なく、1週間に数回がほとんど</li> </ul>
レクの内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 遊びを中心としたもの</li> <li>・ 機能訓練的なもの</li> <li>・ 買い物、ドライブなどの外出レク</li> </ul>
職員の体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レクを中心に動けるフリーな職員をつくる</li> </ul>
参加率を上げるために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ レクが苦手な方には声掛けをしたり、日頃のケアでコミュニケーションをとっておく</li> <li>・ 趣味などの情報を収集し、コミュニケーションに役立てる</li> </ul>

### 【特定協に依頼すること】

## 2 - D グループワーク記録用紙

NO.	氏 名	施設名	備 考
1	大磯志保	アーバンリブ金池	
2	河野実保	はびね別府流川	
3	宿利明子	ケアマンションひだか	記録
4	伊崎行男	はびね別府亀川	進行
5	宮成 崇	小池原 福招苑	
6	松谷 哲	ジュエル藤原	ワザ-バ-
7			

### 【テーマ：情報の共有】

話合いの内容	まとめ・今後の進め方
介護職と看護職との連携	記録ノートなど見ない人がいるので、一番下に職員の名前を貼り付けて、見た人はサインするようにすると改善できるようになる
	大事な事などはホワイトボードに記入すれば他の職種の方もみるので把握しやすい。
	欠食扱いの間違いをなくすためには、職員全員が分かるように「欠食」などの食札をつくり職員に回すと良い

### 【特定協に依頼すること】

## 2 - E グループワーク記録用紙

NO.	氏名	施設名	備考
1	丸尾麻衣子	ウェルファ豊丘	
2	秦 近代	はびね別府 亀川	進行
3	首藤しのぶ	グランドホーム坂の市	
4	清永志保	グランドホーム古国府	
5	綾垣節子	ケアマンションひだか	記録
6	濱口ひとみ	ジュエル藤原	
7			

### 【テーマ：受診対応】

話合いの内容	まとめ・今後の進め方
受診の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主治医を協力医療機関に替ってもらう</li> <li>・看護だけでは間に合わないので介護職にも協力してもらっている</li> <li>・協力医に週1回往診してもらっている</li> <li>・希望に沿って眼科、精神科等、月に3回程受診している</li> <li>・定期受診はかかりつけ医だが、訪問診療を受けている方もいる</li> </ul>
受診の情報共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホワイトボードに受診者の行き先が一目でわかるようになっている</li> </ul>
処置器材の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・褥瘡処置の材料、ガーゼ類は施設で備えていて、使用した分だけを利用者負担にしている</li> <li>・酸素ポンベについては常備しているところは少なく、ほとんどが在宅酸素で対応している</li> </ul>
緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・囑託医がいるところもあるが、重傷者は救急対応にしている</li> <li>・搬送は、主治医に連絡し支持を得たり、看護長や施設長が判断している</li> </ul>
服薬拒否する方の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンや子供用のおくすりゼリーに混ぜて飲んでもらっている</li> </ul>

### 【特定協に依頼すること】

## 2 - F グループワーク記録用紙

NO.	氏名	施設名	備考
1	塚本文子	グランドホーム古国府	
2	石井勝枝	ケアホーム玄々堂	記録
3	北野明美	はびね別府亀川	
4	木藤宮子	スカイホームあけの	
5	井出上福美	榎の樹	進行
6	中島 恵	はびね別府流川	
7	首藤毅志	グランドホーム古国府	ワザ-バー

### 【テーマ：入居者対応】

話合いの内容	まとめ・今後の進め方
施設での医療行為はどこまで行っているのか	すべて主治医の指示のうえで施行しています (点滴や薬の服用など)
食事制限、水分制限のある方の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・差し入れなどはご家族とも話し合って預かる事がよい</li> <li>・本人と話をして時間を決めて水分を与えてみたらよかった</li> <li>・家族と外出しての食事の制限ができない</li> </ul>
昼夜逆転している方の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・眠剤の使用を止めてみるなどで治った</li> <li>・様子を見るのが大事</li> </ul>
認知症の方の点滴対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護が終わるまで付き添う</li> <li>・身体拘束にならないようにしている</li> </ul>

### 【特定協に依頼すること】

## 第2回定例研修会アンケート集計 (回答数33件)

### 【研修時間について】

「丁度よい」が31件(94%)

「長い」が2件(6%、4時間が適当)

### 【研修内容について】

#### 1. 講演の内容はいかがでしたか？

\*「参考になった」「良かった」が32件(97%)

以下意見です

とてもありがたい話しが聞けたと思います。運動のありがたさが分かりました。講演内容(パワーポイント)の資料が古かった。

介護予防がなぜ必要なのか？筋力のメカニズム等分かりやすく説明され参考になる研修でした。セラチューブを使用した運動も始めて知って良い経験だった。私の施設では必要ないと思っていましたが、そんなことはないと感じた。自分の施設でやっていけそうな内容で、体を動かすなどとても楽しく学ぶことができました。

明日からでもできるような内容で大変助かりました。チューブ購入する予定です。介護予防の運動で効果的な方法、時間等を取組んで行うことがいかに大切かを学べました。職員一人一人の気づきをどう増やしていくか、改めて考えさせられました。マッサージの仕方が勉強になりました。

#### 2. グループワークはいかがでしたか？

\*「参考になった」「良かった」が28件(85%)

以下意見の概要です

持ち帰って実行に移す内容がいっぱいありました。

意見が沢山出て意義ある話合いができたと思います。どの施設も同じ様な悩みがあることで励ましあうこともできました。

それぞれの施設の様子がわかりました。入居者様の生活に合わせたケアの必要性和重要性が理解できた。

テーマが難しく結果は出ませんでした。他施設の意見が聞けて大変参考になりました。

これから働く上で色々やってみようと思う事が見付き、役に立ちました。

同じような悩みを持っている施設が多いので、今後も色々な角度で話合いの場を

持ちたいと思います。  
もう少し話を聞きたかった。時間がなかった。  
問題内容が多く、話したい事が話せなかった。内容を絞って欲しかった。  
施設での経験年数によって意見が違う事。若い人が意見を出しにくいように思いました。

**【今後の特定協の活動に希望すること】**

経験年数や同じ規模、形体の人と情報の共有ができる場が欲しい。  
今回のような話合いの場をもっと企画して欲しい。  
実際に施設におじゃまして話を聞きたい。  
看護職のみの講演、グループワークに参加したい。  
入居者様に必要なケアの内容で学びたい。  
コミュニケーション上達の研修。  
介護と看護が一緒になっての話合いの場が欲しい。  
認知症やリハビリに関する研修。  
給与等職員の処遇改善について、管理者向けの研修。  
グループワークの時間をもう少し長くしてほしい。  
トーク形式の困難事例の検討会を希望します。

以上